

(宛先) 新潟市長

【江南区自治協議会提案事業 地域課題解決サポートプロジェクト】
事業提案書

提案団体	コミ協名：亀田西小学校区コミュニティ協議会
	代表者名：清野 明人
連絡先	担当者名：阿部 悠

次のとおり、人口減少対策に向けた地域課題等を解決するための事業を提案します。

事業名	江南区まち歩き声かけ見守り模擬訓練 in 亀田西小学校区 ～認知症があっても住みよい地域に～
事業内容	(1) 解決したい地域課題 江南区では、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、高齢者を支える仕組みづくり、体制整備を進めている。そこで、認知症という病気について理解し、徘徊している高齢者がいた場合、早期に発見し、適切に声掛けし、安全に帰宅するまでを支援できるようにする。
	(2) 事業計画概要（目的、事業内容、対象者・人数、期間） ※江南区在宅医療・福祉ネットワーク（認知症分科会）との協働事業 ① 知識の習得・・認知症という病気について理解する。（座学） 認知症の症状、早期診断の必要性と治療、家族の心情や不安、行動の実例等について学ぶ。 講座：「認知症があっても住みよい地域に」～認知症サポーター養成講座～ * 10月16日(土) 10:00～11:30(定員 20 名) 亀田市民会館・視聴覚室 * 10月19日(火) 19:00～20:30(定員 20 名) 亀田市民会館・視聴覚室 ② 声かけ訓練・・認知症のために徘徊してしまっている人の動作、行動等の特徴と見極め、本人を驚かせない反発されない配慮や声の掛け方の工夫等を訓練を通して学ぶ。 まち歩き声かけ見守り模擬訓練 * 10月31日(日) 10:00～12:00(定員 40 名) 集合場所：亀田市民会館 視聴覚室 実施場所：亀田第22区・第23区町内（一部） (荒天時は延期 11月7日(日)開催予定)
	(3) 事業効果 江南区健康福祉課の「江南区見守りシール交付事業」と連携を取ることに より、地域住民の意識の向上と暮らし良いまちづくりに繋がる。
事業費	250,000 円 (税込額)

収支予算（見積）書

収入内訳

収入項目	金額	内訳
委託料	250,000 円	新潟市から
収入合計	250,000 円	

支出内訳

支出項目	金額	内訳
チラシ印刷代	40,000 円	
チラシ郵送代	15,000 円	14 自治町内会長へ
会議お茶代	20,000 円	打ち合わせ会等
消耗品	175,000 円	のぼり旗 ビブス
	円	
	円	
	円	
	円	
支出合計	250,000 円	
支出合計	250,000 円	

※対象経費は原則として下記のとおりです。

- 〔 報償費（講師謝礼等）・消耗品（事務用品等）・印刷製本費（資料印刷・チラシ等）
備品購入費（資機材購入費）・使用料（会場費・物品レンタル等）・保険料 〕
- ▶その他の経費（食糧費など）は、事前にご相談ください。
 - ▶事業実施に関係ない団体運営に関する人件費、事業所賃借料、光熱水費などの経費（それらと明確に区別できない経費も含む）は対象外となります。

※他の補助金等を受けている事業は対象外です。

※資機材整備については、本業務委託料を資機材購入の全部に充てることとし、一部負担は不可とします。